

2025年度  
助産別科  
入学者選抜問題  
母性看護学

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をよく読んでください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
2. 解答用紙は、マーク用解答用紙と記述用解答用紙が両面に印刷されています。  
マーク式の問題はマーク用解答用紙に以下の例のようにマークしてください。  
(例)

解答	
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
2	① ② ③ ● ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

※各問題に解答の数を示しています。それ以外の答えの数をマークしても正解にはなりません。

記述式の問題は記述用解答用紙に記入してください。

3. 机の上には、受験票・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式は除く）・時計（時計機能だけのもの）・眼鏡以外のものは置かないでください。
  4. 問題・解答用紙の両方に必ず受験番号・氏名を記入してください。また、受験番号をマークしてください。提出の前には記入漏れがないか再度確認してください。
  5. 問題は全問解答必須です。
  6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・ページの落丁・乱丁に気付いた場合、また問題の内容について質問などのある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
  7. 問題冊子の余白等は適宜利用して構いません。
  8. 配布された問題・解答用紙は試験終了後回収しますので、持ち帰らないでください。
- ◇携帯電話は、電源を切ったうえで鞆の中にしまってください。

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

【問題1】 妊娠の成立に関与する臓器とホルモンの概要を図1に示す。受精卵が着床しないと③の分泌が止まり月経④が起きる。受精卵が着床し⑤を分泌すると③の分泌が継続する。妊娠反応として検出するのはどれか。1つ選べ。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ⑤

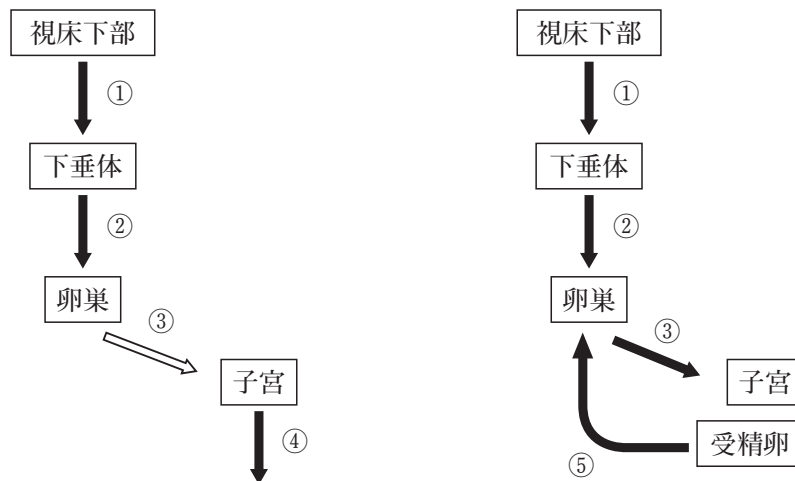


図1

【問題2】 副交感神経の作用として正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 瞳孔の散大
2. 発汗の促進
3. 心拍数の低下
4. 気管支の拡張

【問題3】 脂溶性ビタミンはどれか。1つ選べ。

1. ビタミン A
2. ビタミン B1
3. ビタミン C
4. 葉酸

【問題4】 体温を調節する中枢はどこにあるか。1つ選べ。

1. 大脳皮質
2. 小 脳
3. 視床下部
4. 脳 梁

【問題5】 胸膜と胸膜腔について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 肺表面と胸郭の外側を覆う膜を胸膜と呼ぶ
2. 胸壁側と肺側との間の空間を胸膜腔と呼ぶ
3. 胸膜腔には空気が存在する
4. 胸膜に穴が開き吸気が胸膜腔に漏れて肺が虚脱することを肺気腫と呼ぶ

【問題6】 低血糖により分泌が刺激されるのはどれか。1つ選べ。

1. インスリン
2. アルドステロン
3. 甲状腺ホルモン
4. 副腎皮質刺激ホルモン

【問題7】 無尿時に原則として投与が禁忌なのはどれか。1つ選べ。

1. カリウム
2. クロール
3. カルシウム
4. ナトリウム

【問題8】 過剰な脂肪分解により血中に増加するのはどれか。1つ選べ。

1. 尿 酸
2. 尿素窒素
3. ケトン体
4. アンモニア

**【問題9】** 内診で確認できるのはどれか。1つ選べ。

1. 腹 囲
2. 羊水量
3. 子宮底長
4. 子宮口開大度

**【問題10】** Aさん（28歳、初産婦）。妊娠38週で陣痛開始したため入院し、子宮口全開大前に破水した。現在までの妊娠分娩経過に異常はない。この時点で最も注意すべきなのはどれか。1つ選べ。

1. 臍帯脱出
2. 産道裂傷
3. 微弱陣痛
4. 癒着胎盤

**【問題11】** 月経不順な女性の分娩予定日を決定する際に最も信頼できるのはどれか。1つ選べ。

1. 排卵日
2. 悪阻開始日
3. 胎動初覚日
4. 最終月経開始日

**【問題12】** 不育症とはどのような状況のことか。1つ選べ。

1. なかなか妊娠しない
2. 妊娠しても胎児が育たない
3. 子供が親の思う通りに育たない
4. パートナーが子育てを手伝わない

次の文を読み、[問題13] [問題14] [問題15] に答えなさい。

Aさん（26歳）。下腹部痛と少量の性器出血のため来院した。従来整順であった月経が2週間遅れているが、今まで妊娠したことはない。1時間前に急に下腹部が痛みだし、嘔気も出現した。来院時、意識は清明だが、仰臥位で下肢を伸ばすと痛むため背中を丸めて側臥位をとっている。身長164 cm、体重56 kg。体温37.0℃。脈拍116/分、整。血圧106/64 mmHg。妊娠反応は陽性であった。下腹部左側を中心に圧痛と反跳圧痛を認める。超音波検査で子宮腔内には異常を認めず、左付属器領域に胎嚢を、Douglas（ダグラス）窩に液体貯留を認めた。

[問題13] まず行う対応として適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 鎮痛薬投与
2. 止血薬投与
3. 抗菌薬投与
4. 静脈輸液路確保

[問題14] 治療方針を相談し本人が手術を希望された。術式として最も適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 子宮内容除去術
2. 左卵管切除術
3. 両側付属器摘出術
4. Douglas 窩からの排液

[問題15] 今後の妊娠についてのAさんへの説明として適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 「早産になる危険が高くなります」
2. 「異所性妊娠を繰り返すことがあります」
3. 「妊娠すると血圧が上がりやすくなります」
4. 「妊娠すると血糖値が上がりやすくなります」

次の文を読み、[問題16] [問題17] に答えなさい。

エリクソン、E. H の発達理論は人間の発達段階を、誕生から死までとして、死ぬまで発達が続くという考え方を示している。各段階には発達課題と危機がある。これらの1つ1つの発達課題を達成して次の段階に進む。

[問題16] エリクソンの発達理論は何段階か。1つ選べ。

1. 4段階
2. 5段階
3. 7段階
4. 8段階
5. 10段階

[問題17] 成人期（成熟前期）の発達課題はどれか。1つ選べ。

1. 勤勉と劣等感
2. 同一性と役割混乱
3. 親密さと孤独
4. 生殖性と停滞

[問題18] BFH (Baby Friendly Hospital) の認証機関はどこか。1つ選べ。

1. WHO
2. UNICEF
3. WHO/UNICEF
4. 世界看護連盟 (ICN)
5. 世界助産師連盟 (ICM)

[問題19] 母子関係の理論とその内容の組み合わせで正しいのはどれか。1つ選べ。

1. クラウスとケネル —— アタッチメント (attachment)
2. ボウルビィ —— ボンディング (Bonding)
3. バーナード —— 親子相互作用 (parent - child interaction)
4. マーラー —— 母親役割達成 (maternal role attainment)

[問題20] 出生数の経緯において正しいのはどれか。1つ選べ。

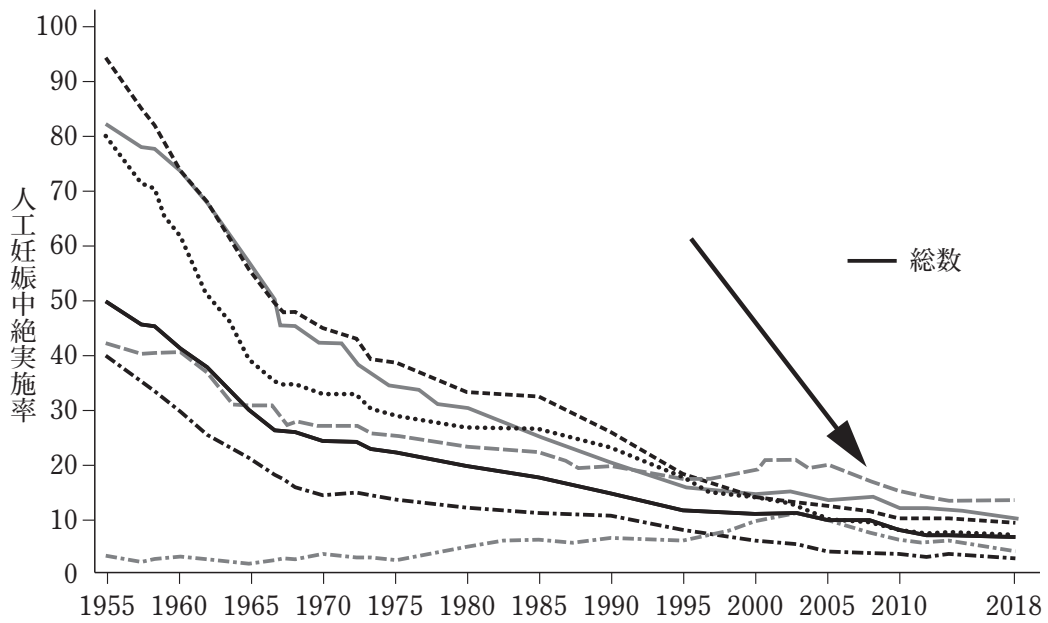
1. 1947～1949年(第1次ベビーブーム)の頃の出生数は270万人程度であった
2. 1966年(ひのえうま)は200万人程度であった
3. 1971～1974年(第2次ベビーブーム)の頃の出生数は150万人程度であった
4. 2023年の出生数は69万人程度であった

[問題21] 正しい組み合わせはどれか。1つ選べ。

1. リード法 —— 体操と呼吸法
2. ソフロロジー式分娩 —— 精神予防性無痛分娩法
3. ラマーズ法 —— 自分にあった体位での出産法
4. イメジェリー —— ヨガと禅を取り入れた積極的リラックス法

[問題22] 年齢階級別人工妊娠中絶実施率の年次推移である。→の示す年齢階級はどれか。1つ選べ。

1. 20歳未満
2. 20～24歳
3. 25～29歳
4. 30～34歳
5. 35～39歳
6. 40～44歳



年齢階級別人工妊娠中絶実施率の年次推移（人口1,000対）

[問題23] ジェンダー格差指数の算出に含まれる領域はどれか。2つ選べ。

1. 性別
2. 教育
3. 経済
4. 宗教
5. 国籍

【問題24】 育児・介護休業法にある項目はどれか。2つ選べ。

1. 生理休暇
2. 産前・産後休暇
3. 子の看護休暇の取得
4. 産後1年以内の育児時間
5. 育児休業期間の1年6か月取得

【問題25】 法と施策・事業の組み合わせで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 児童福祉法 ————— 一時預かり事業
2. 母子保健法 ————— 乳幼児の健康診査
3. 少子化社会対策基本法 ————— 地域子育て支援拠点事業
4. 母子及び父子並びに寡婦福祉法 —— 保育所・助産施設の入所措置
5. 子ども・子育て支援法 ————— ファミリー・サポート・センター事業

【問題26】 卵母細胞は何回の細胞分裂を経て成熟卵子となるか。1つ選べ。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回

【問題27】 前置胎盤の発症誘引となるのはどれか。3つ選べ。

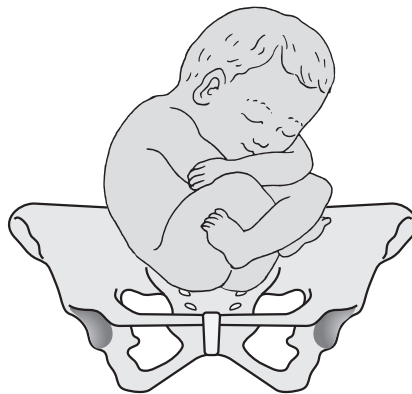
1. 高齢出産
2. 多胎妊娠
3. 胎児奇形
4. 子宮内搔爬
5. 絨毛膜羊膜炎

[問題28] 産科で使用される薬剤で作用と薬品（代表的商品名）の組み合わせで正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 抗痙攣薬 —— ヒドララジン（アプレゾリン）
2. 抗血液凝固薬 —— メトクロプラミド（プリンペラン）
3. 子宮収縮促進薬 —— マレイン酸メチルエゴメトリン（メテルギン）
4. 子宮収縮抑制薬 —— ウリスタチン（ミラクリッド）

[問題29] 図の胎位胎向はどれか。1つ選べ。

1. 骨盤位第1胎向第1分類
2. 骨盤位第1胎向第2分類
3. 骨盤位第2胎向第1分類
4. 骨盤位第2胎向第2分類



[問題30] プロラクチンについて正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 下垂体前葉から分泌される
2. 視床下部で産生される
3. 筋上皮細胞に作用する
4. 卵巣機能を亢進する

[問題31] 妊娠 16 週の状況で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 胎盤が完成している
2. 初産婦は胎動を感じる
3. 胎児の体重は約 500 g である
4. 基礎体温は高温相を維持している
5. 超音波ドプラー法で胎児心音を聴取できる

[問題32] 分娩時の出血に関することで正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 分娩時出血量とは分娩第 1 期から分娩第 3 期までの出血量をいう
2. 産褥早期出血とは分娩後 48 時間以内に起こる異常出血をいう
3. 分娩時出血量は 400 ml 未満の出血を正常としている
4. 弛緩出血とは子宮収縮不良で起こる出血をいう

[問題33] 正常な分娩経過で正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 第 2 頭位では左臍棘線上で胎児心音を聴取する
2. 陣痛周期が 15 分以内になった時点を分娩開始とする
3. 発露は胎児先進部が陰裂間に常に見えている状態である
4. 分娩第 2 期は子宮口全開大から胎盤が娩出するまでである

[問題34] A さん、33 歳、初産婦。妊娠 24 週、母乳育児を頑張りたいという希望がある。乳房 IIa 型、右仮性陥没乳頭、左短小乳頭。乳頭先端に乾燥した乳汁が付着している。この時点の A さんへの母乳育児支援で適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. 母乳産生のメカニズムについて話す
2. 右側の乳房では直接授乳は難しいと伝える
3. 乳頭吸引器を使って乳頭を引き出しておくよう伝える
4. 入浴時に石鹸を使って乳頭をこすり洗いするよう伝える
5. 人形を使ってポジショニング・ラッチオンの練習をする

【問題35】 胎児機能不全が診断される胎児心拍パターンについて認められないのはどれか。2つ選べ。

1. 高度徐脈の持続
2. 遅発一過性徐脈
3. 早発一過性徐脈
4. 基線細変動の出現
5. 高度変動一過性徐脈

【問題36】 新生児の反射の出現時期と消失時期の組み合わせで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 手掌把握反射 —— 出現 0か月 —— 消失 5～6か月
2. モロー反射 —— 出現 0か月 —— 消失 6～8か月
3. 吸啜反射 —— 出現 0か月 —— 消失 8～12か月
4. バビンスキー反射 —— 出現 0か月 —— 消失 8か月
5. ランドー反射 —— 出現 6か月 —— 消失 2歳6か月

【問題37】 正期産で出生した生後3日目の女児の状態で、異常が疑われるのはどれか。1つ選べ。

1. 平坦な大泉門
2. 伸展した四肢の姿勢
3. 性器からの少量の出血
4. 手掌に触れたものを握る動作

【問題38】 胎児の卵円孔の位置で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 右心房と左心房の間
2. 右心室と左心室の間
3. 大動脈と肺動脈の間
4. 門脈と下大静脈の間

次の文を読み、[問題39] [問題40] [問題41] の問いに答えなさい。

Aさん（初産婦）は妊娠40週3日、陣痛発来し、8時に入院した。「陣痛が10分間隔になったのは4時ごろです。それからどんどん痛くなって、今は腰が痛いです。さっき、病院に来る途中で水っぽいものが流れてきたんですが、大丈夫ですか」と訴えた。

入院時の内診所見は、子宮口：4 cm 開大、展退度：60%、児頭下降度：-3、子宮口の硬さ：中、子宮口の位置：中央であり、児頭が直接接触した。内診時に透明の水様性の膣分泌液がみられ、BTB試験紙をつけると黄色から青色に変色した。胎児心拍数モニタリング所見は、陣痛周期：4分、陣痛持続時間：50秒、胎児心拍数基線：140 bpm、胎児心拍数基線細変動：10～20 bpm、一過性頻脈：4回/40分あり、一過性徐脈なし。昨夜は前駆陣痛で眠れなかった。食欲はなく朝食は摂取していない。

その後、Aさんは21時に子宮口が全開大し、22時43分に2,980gの男児を分娩した。

[問題39] 入院時の内診所見でビショップスコアの得点で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 4点
2. 5点
3. 6点
4. 7点

[問題40] 入院時の判断で誤っているのはどれか。2つ選べ。

1. 正期産
2. 微弱陣痛
3. 分娩第1期の活動期
4. 前期破水
5. 胎児心拍数波形はレベル1

[問題41] 入院時の対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 抗菌剤投与
2. 入浴を勧める
3. 腰部の温罨法を提案する
4. 階段を歩行するように促す

次の文を読み、[問題42] [問題43] [問題44] [問題45] に答えなさい。

Eさん（33歳、経産婦）。39週3日で陣痛発来の為、9時に入院となった。陣痛開始は朝4時。CTGにて110～130 bpm、陣痛間欠3～4分、発作30～40秒。間歇時は、トイレ歩行し自尿あり、表情は穏やかである。内診所見は、子宮口：3 cm 開大、展退：60%、位置：中、硬度：軟、station：-2、血性分泌物があり、破水（-）。

[問題42] ビショップスコアは何点か。1つ選べ。

1. 5点
2. 6点
3. 7点
4. 8点

[問題43] Eさんのアセスメントで正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 徐脈がある
2. 微弱陣痛である
3. 頸管は成熟している
4. 出血に注意が必要である

[問題44] Eさんから11時30分に陣痛室よりナースコールがあり「だいぶ、陣痛が強くなってきた」と訴えがあった。陣痛間欠2分、発作40秒、胎児心拍数130～140 bpm、粘張性の血性分泌物がみられ、発汗もしていた。内診所見は、子宮口：7 cm 開大、展退：80%、位置：前、硬度：軟、ステーション：-1。この時、内診を行う判断をした客観的データはどれか。1つ選べ。

1. 発汗がある
2. 陣痛が強くなってきた
3. 粘張性の血性分泌物がある
4. 陣痛発作2分、発作40秒

[問題45] Eさんは現在、陣痛室にいる。分娩室への移送のタイミングはどれか。1つ選べ。

1. 直ちに移送
2. 子宮口全開大後移送
3. 努責感が生じたら移送
4. 排臨がみられたら移送



